

平成25年度 東成区 区政運営の振り返り（子ども・教育部会）

☆経営課題ごとの取組実施状況☆

経営課題2 区民との連携・協働によるまちづくりの推進

区役所と区民の協働による、まちづくりの取り組みをより効果的に進めるために、区民による地域活動や情報交流などの場と機会を充実させ、活動の活性化を図る必要がある。

○主な戦略・具体的な取組内容

【2-3 子育て不安を軽減し、安心して子育てできる取組の充実】

安心して子育てできるよう身近な地域での相談や支援体制を充実するとともに、家庭における子育てを支援するため、子育てに関する情報提供の充実や、保護者や子ども同士の交流機会を提供する。

① ウェブサイトを活用した区民子育て交流事業〔予算額 1,000千円〕

業績目標

- ・ 育児相談後の満足度60%以上

取組実績

- ・ 当初想定していたウェブサイトをFacebookの活用に変更し、平成26年2月に子育て情報に特化したFacebookページを開設した（業績目標測定は26年6月以降予定）。
- ・ 26年2月～4月の「いいね！」100件

目標
達成



課題と改善策等

- ・ 【課題】子育て情報に関する周知度が十分とは言えないため、Facebookを活用した情報発信の充実に努めているが、今後一層周知を図っていく必要がある。
- ・ 【改善策】広報紙等を活用した広報活動を積極的に行っていく。[26年度運営方針に反映]

② なにわっ子すくすくスタート〔予算額 214 千円〕

業績目標

- ・ 編集会議に参加するボランティア：15人

取組実績

- ・ 編集会議に参加したボランティア：17人
- ・ 3回編集会議を開催し、1月に子育て支援情報誌1000部発行し、母子健康手帳交付時等に配布。

目標
達成



課題と改善策等

- ・ 【課題】情報誌作成にあたり、子育て中の保護者のニーズにより対応したものにしていける必要がある。
- ・ 【改善策】編集会議に子育て中の保護者の参加を促し、子育て中の保護者のニーズを反映した内容にする。〔26年度運営方針に反映〕

③ 子育て支援事業の充実〔局予算額 370 千円〕

業績目標

- ・ 子育てフォーラム、子育て応援隊事業参加者等の満足度（アンケート）：60%以上
- ・ 子育て応援隊事業参加人数：20人以上

取組実績

- ・ 子育てフォーラム参加者の満足度（アンケート）：87%
- ・ 子育て応援隊事業参加人数：57組の親子
- ・ 子育てフォーラム（11月）参加478人、子育て応援隊事業（6回）開催
- ・ 地域子育てサークル：7月に合同イベントの子育てふれあいサークル開催、207組の親子が参加。11校下の子育てサークルに講師派遣。
- ・ 地域子育て支援拠点事業及び関連情報誌やホームページで情報発信し、2月からはFacebookでも事業案内を実施。

目標
達成



課題と改善策等

- ・ 【課題】子育て支援事業には多くの参加があり関心が高いが、さらにその先のボランティア育成にも繋げていける必要がある。
- ・ 【改善策】事業内容を充実させ、子育てボランティアの魅力の情報発信に努める。〔26年度運営方針に反映〕

④ 保育所待機児童の解消〔局予算額 37,297 千円〕

業績目標

- ・ 個人実施型保育ママ事業：3ヶ所設置

取組実績

- ・ 保育ママ事業設置：0ヶ所
- ・ 認定こども園1か所開設。保育所に対し入所枠の拡大を働きかけてきた。
- ・ 保育所待機児童数：0人

課題と改善策等

- ・ 【課題】個人実施型保育ママについては未設置であるが、保育所待機児童の解消は図られる見込みである。引き続き待機児童0を維持するため小規模保育事業の取組みを進める必要がある。
- ・ 【改善策】新たに小規模保育事業の実施を1か所予定している。〔26年度運営方針に反映〕

【2-4 学校支援システムの構築】

保護者、学校と連携して、学校の実態が見える仕組み、学校を支援していく仕組みを構築する。

① 学校支援の仕組みの構築〔予算額 ー〕

業績目標

- ・ 学校支援の仕組みのできた小学校数：6校
- ・ アンケートを実施した学校数：小学校11校、中学校4校

取組実績

- ・ 各校でヒアリングを実施したが、既に独自の取組を進めている学校が多くあった。
- ・ 今回の学校支援の仕組みを取り入れた小学校：3校
- ・ 学校支援する地域人材等を発掘（協力企業等8社）

課題と改善策等

- ・ 【課題】さらに実情やニーズの把握に努め、学校との連携を強化していく。
- ・ 【改善策】校長会等でより連携を図り、学校の実情に応じたニーズを取り入れていく。